

12月7日(木曜日) この時期恒例・落ち葉掻き

【参加者：梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計6名】



森林公園の木々は葉を落とし、遊歩道は落ち葉で覆われる季節となった。晩秋から冬へと姿を変えていく様は物悲しくもあるけれど自然のサイクルのダイナミックさを感じることができる。落ち葉掻きがモリメイトは大好きである。遊歩道が滑り



やすくなること、園内で使う腐葉土を作ること、カブトムシのベッドを作ることなどの理由で、この時期恒例の作業である。

12月14日(木曜日) 落ち葉のベッドを踏みしめて

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、野口、山本、鈴木 計7名】



「坂道で滑った」という来園者の声をよく聞くので、今日は坂道の落ち葉掻きを重点的に行った。

落ち葉を竹ぼうきで掻き集め、箕ですくって袋に押し入れ、いっぱいになったものをトラックに積んでいった。10袋位になるとビートルズベッドまで運ぶということを5～6回繰り返すと、先週の分と合わせて、ビートルズベッドは落ち葉でいっぱいになった。

竹ぼうきで均した後、飛び跳ねたり、踏み締めたりしながら落ち葉のベッドの感触を楽しんだ。今年の落ち葉掻きも今日で終了。



12月21日（木曜日）

スイレン池周辺の枯れたコナラ・マツの除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、山本、鈴木明

計7名】



スイレン池周辺の枯れマツ、枯れコナラの除伐を行った。マツ2本、コナラ2本、うち1本は直径60センチメートルの大木であった。除伐作業の段取りの良さとチームワークには自画自賛のモリメイトであるが、玉切りしていく作業には手こずり、思った以上に時間がかかった。チェーンソーの刃が食い込むことが多く、フェリングレバーを楔替わりにして切っていた。運べる大きさに切っていたがトラックに積み込むのも一苦労であった。



枯れマツの除伐は遊歩道から入ったところで足元は笹や茨が多く除伐しにくいところではあったが、早く処理することができた。

12月28日（木曜日）

今年最後の作業は11名が集まりました！

【参加者：池本、岡、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、野口、山本、吉田、鈴木明 計11名】



早いもので、今年最後の作業となった今日、11名のモリメイトが集まった。記念に全員トラックに乗り、パチリ！（笑顔がいいですね。）メンバーも一人増えてより賑やかに楽しくなり、モリメイトのモットー「本気で遊ぼう」を今年も実践できた満足そうな顔である。

枯れコナラ2本、枯れマツ2本を除伐し、午前中で作業を終え、年末の作業の反省、感想などを出し合った。

今日は、吉田さんの誕生日。ケーキを買ってきてお祝いをし、みんな幸せな気分解散となった。

